

尼崎を元気に！スポーツと健康の都市に。

一緒に。
health up!

医療費を抑えて、尼崎市民の生活にかかる負担を軽減します！



尼崎をもっと健康に！

まちの体操コミュニティを増やす

「100歳体操」「フレイル予防体操」などありますが、子育て世帯向けなど、コミュニティとしての利便性を考えてみんなが集まれる場所をもっと増やしていきます。

地域健康リーダーの育成

住民から健康リーダーを選任します。地域内での情報発信やイベントの企画運営などで、健康活動を広げていきます。

企業の健康経営をサポートする

働く人の健康改善をサポートすれば、会社業績が上がるとデータが出ており、尼崎市における法人住民税アップも見込めます。そして、健康寿命の延長により長く働ける人が増えれば、年金問題や生活保護受給率も緩和されます。



運動スポーツを支援

尼崎城マラソン実施！42.195kmで町興し

尼崎市での都市型フルマラソンの実施に向けて動きます。市民の健康増進はもちろんですが、京都マラソンでは「舞妓さんと写真撮影コーナー」「大文字焼きスポット」などがあり、地域の特色を活かして観光をPRすることが魅力です。

姫路城マラソンは9000人規模で開催されました。倍率2倍だったため尼崎市でも1万人規模のマラソン大会が可能です。

姫路市では経済波及効果が約11億4000万円あり、尼崎を元気に盛り上げる最大級のイベントになります。ボランティア活動での健康にも繋がります。

地域のスポーツを積極的に支援

尼崎市内で実施されるスポーツに対して、自治体がサポートし、運動するきっかけや、取り組みやすい環境を整備する。

こども食堂への支援を拡大

最低限の食事をこども達に。週1回程度の実施日数を増やし、安心安全の居場所をもっと増やしていきたい。

高齢者向けシェアハウスや、異世代ホームシェアを誘致する

「高齢者同士の共同生活」「若者と高齢者の共同生活」は人間関係によるトラブルもありますが、「要支援認定を受ける前の高齢者」を地域で支えるために有効です。

特定検診の強化

内視鏡カメラによる検査補助は50歳以上2年に1回のみ補助されます。ピロリ菌感染者など胃ガンリスクが高いので、40歳以上1年に1回の補助が望ましい。



写真：塚口のハーティ21で実施した健康セミナーの様子



健康セミナーで生活改善。

尼崎市民の声を大切に、元気な町を目指します！

安心安全の地域防災

想定される災害の備蓄と防犯強化

南海トラフ津波被害等を想定し、海岸付近にあるAmazon倉庫以外でも、災害支援物資の保管を強化する！防犯カメラ設置など、治安面でも更なる改善を図ります。

道路の舗装や、駐車場の確保

尼崎全域の問題点として、道路がガタガタで危ない現状。路面整備と、南部エリアで足りていない駐車場を確保する。

ライブ中継！



健康の秘訣
LIVE Q
尼崎市民が語る

「動けるうちに取り組むこと」



「仕事を通して健康になる」



「俺の辞書にストレスは無い」



健康増進党

health up!

☎ 070-8347-9347



20代の時、海外渡航の経験で、外国人から見た日本の凄さを顕著に感じました。当時の日本人は世界の憧れでした。もう一度、自信に満ちた強い日本を取り戻したい！と思いついた大きな問題となっている社会保障の中でも唯一削減できる医療費改革に着目しました。健康管理士の資格を取得、健康セミナー実施など、地域政党として活動しております。